令和５年２月７日

新潟県卓球連盟加入団体様

新潟県中学校体育連盟卓球専門部

新潟県中学校体育連盟主催大会への地域スポーツ団体等の参加資格について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より本連盟専門部の事業に対し、ご協力、ご支援をいただき感謝申し上げます。

さて、令和５年度から中学校体育連盟主催大会へ地域スポーツ団体等が参加資格を得られることについて、これまで新潟県内だけでなく、北信越各県とも**『日本中体連卓球競技部』としての方向性を踏まえ、**協議を重ねてきました。協議された参加資格についてご報告させていただきます。

1, 令和5年度全国中学校体育連盟地域スポーツ団体等の参加の特例競技部細則（R4.12.22）

新潟県中学校体育連盟のＨＰにアクセスしていただくと、以下のような日本中学校体育連盟からの資料が掲載されています。

①【参考資料Ⅰ】全国中学校体育大会への地域スポーツ団体等の参加資格の特例について

②【参考資料Ⅲ】令和５年度全国中学校体育大会　地域スポーツ団体等の参加の特例競技部細則

※②【参考資料Ⅲ】では、卓球競技について、以下のように記載されています。**これは【団体戦】について記載されたものです。**

11　卓球	1．地域スポーツ団体などの参加規定 （1）地域スポーツ団体等の構成員は代表者、事務担当者、指導者、所属中学生とする。所属中学生以外は 20 歳以上の成人とする。 （2）大会への参加を希望する地域スポーツ団体等は都道府県中体連が定めた団体登録手続きを定められた期間内に行うこと。 （3）地域スポーツ団体等の指導者は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（卓球）を取得していること（令和６年度末までに取得し、資格取得者が必ず１名は在籍していること） （4）大会への参加を希望する地域スポーツ団体等の構成員は日本卓球協会、各都道府県卓球連盟、各都道府県中体連の登録及び年会費の支払いを行うこと。 （5）指導者を除く地域スポーツ団体等の構成員は、他の地域スポーツ団体等に重複して登録できない。 （6）参加できる地域スポーツ団体等は学校部活動が地域移行されたスポーツクラブとする（令和５年度の措置）地域移行されたスポーツクラブかどうかの判断は都道府県中体連に任せる。 2．ブロック大会、都道府県大会、地区予選会の参加申し込みの要件 （1）各都道府県体育連盟の判断に任せる。 3．全国中学校卓球大会参加申し込みの要件 （1）監督・指導者（コーチ）・選手（中学生）は当該地域スポーツ団体等の構成員とする。 （2）当該地域スポーツ団体等の構成員が全国大会に出場する際、重複して他の地域スポーツ団体等や中学校の監督・指導者（コーチ）・選手（中学生）になることはできない。

- 1(1)で述べられている「構成員」とは、中体連大会へ参加時の「構成員」について述べています。日常的に共に小学生や高校生とも活動していたとしてもこの参加規定には関係ありません。
- 1(3)で述べられている日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（卓球）という資格は、４段階（コーチ１～４）あるうち、コーチ１を取得していれば要件を満たしていることになります。ただし、資格取得の意思があれば、令和５年度は資格がなくてもこの要件は満たされます。

2, 新潟県中学校体育連盟主催大会参加に関わる地域スポーツ団体等認定基準

１と同様に、新潟県中学校体育連盟のＨＰにアクセスしていただくと、新潟県中学校体育連盟の『認定基準』が掲載されています。貴チームが条件を満たしているか、内容をよくご確認の上、必要な書類を提出してください。

【団体戦について】

・ 1(6)には、「学校部活動が地域移行されたスポーツクラブとする（令和5年度の措置）地域移行されたスポーツクラブかどうかの判断は都道府県中体連に任せる」と記載されています。

・地域移行されたスポーツクラブとは、『地域移行モデル地区や、自治体主体で地域移行を進めるために発足した地域移行スポーツ団体』と捉えてください。

・これを受けて、地域移行されたスポーツクラブであるか否かを**『地域移行したために部活動がなくなった、または元々所属校に部活動がない』**という基準で判断することを、北信越各県と協議の上、新潟県中学校体育連盟卓球専門部として決定しました。

〇様々なケースが想定されますが、以下のような具体例を参考にし、尚且つ自チーム及び選手が以下の２の参加資格を満たすかを含め、ご検討ください。

＜地域スポーツ団体等Ａ＞

中体連主催大会への構成員	選手①	選手②	選手③	選手④	選手⑤	選手⑥	選手⑦
所属校の卓球部の有無	無	無	無	無	無	無	無

＜地域スポーツ団体等Ｂ＞

中体連主催大会への構成員	選手①	選手②	選手③	選手④	選手⑤	選手⑥
所属校の卓球部の有無	無	無	無	無	無	無

⇒中体連主催大会への構成員全員（６名以上）の所属校に部活動がないため、ＡやＢは参加資格を有する。

＜地域スポーツ団体等Ｃ＞

中体連主催大会への構成員	選手①	選手②	選手③	選手④	選手⑤	選手⑥
所属校の卓球部の有無	無	無	無	無	無	有

⇒中体連主催大会への構成員の中で１人でも、所属校に部活動がある場合（例え他の構成員は部活動がなくても）、Ｃは参加資格を有しない。

＊注意点として、部活動の有無を基準にしているため、「所属校の卓球部には所属していないが、地域スポーツ団体等に加入して、活動している」選手は、この場合「有」と判断するものとする。

【個人戦について】

個人戦は部活動の有無にかかわらず、参加が可能となります。

ただし、**『2, 新潟県中学校体育連盟主催大会参加に関わる地域スポーツ団体等認定基準』を満たしていることが条件となります。**条件を満たしていれば、地域スポーツ団体等から新潟県中学校体育連盟主催大会及び日本中学校体育連盟主催大会への参加資格を有するものとします。

参加資格を有するかどうかは、新潟県中学校体育連盟のＨＰに掲載されている『認定基準』を確認してください。

※団体戦と個人戦で異なる所属先からの出場はできません（異なる団体からの出場はできないという規定があるため）。

＜様々なパターンが予想される令和５年度の具体例＞

【例】

①Ａ選手（学校に部活動があり、団体戦出場人数が足りていて、団体戦登録メンバーである）
②Ｂ選手（学校に部活動があり、団体戦出場人数が足りているが、自分は団体戦登録メンバーではない）
③Ｃ選手（学校に部活動があり、団体戦への人数が不足している）
④Ｄ選手（学校に部活動がなく、地域スポーツ団体等で団体戦への大会構成員の人数が足りている）
⑤Ｅ選手（学校に部活動がなく、地域スポーツ団体等で団体戦への大会構成員の人数が足りていない）

	団体戦	個人戦
A	学校からの出場	学校からの出場
B		学校もしくは地域スポーツ団体等からの出場
C		学校もしくは地域スポーツ団体等からの出場
D	地域スポーツ団体等からの出場	地域スポーツ団体等からの出場
E		学校もしくは地域スポーツ団体等からの出場

＊Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｅの選手は、学校と地域スポーツ団体等で日本卓球協会へ二重登録を行っているものとします。ただし、Ｅの選手で地域スポーツ団体から出場する場合は、学校での登録は不要です。

＊Ｂ、Ｃ、Ｅのような選手は、令和５年度中体連主催大会へ地域スポーツ団体等から出場するかを判断し、３月１日～４月１５日の期間に認定申請の提出をする必要があります。

新潟県中学校体育連盟　卓球専門部長
燕市立小池中学校　栗原　　裕